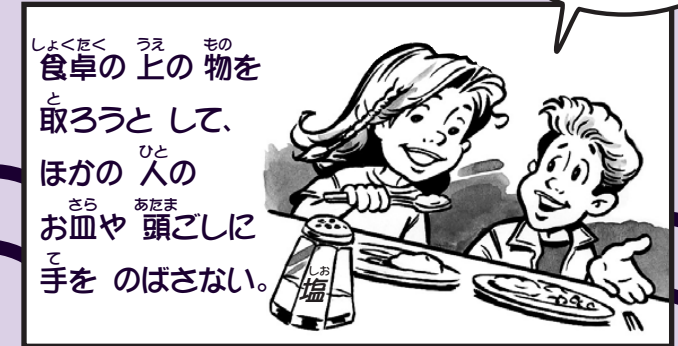
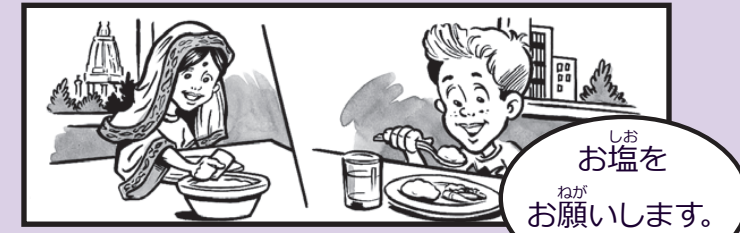
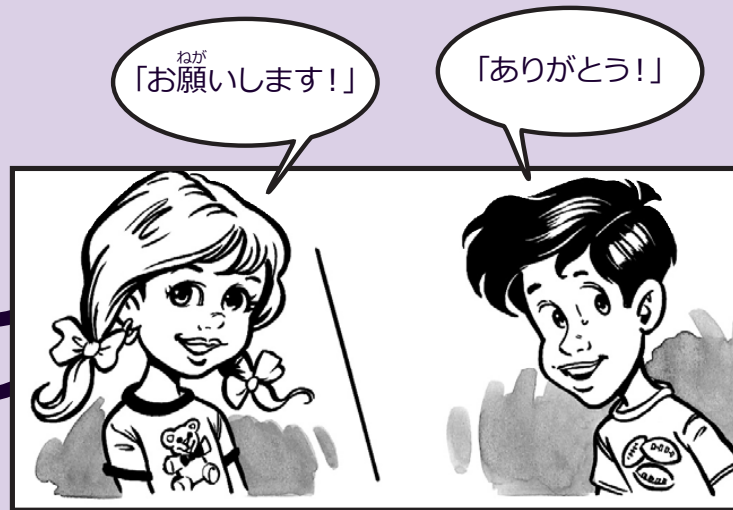
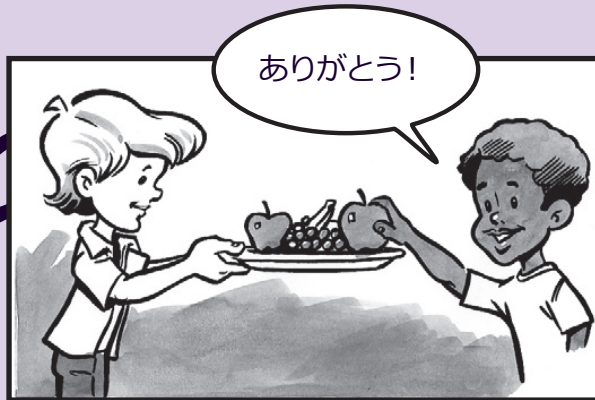


エチケットの ひけつ、パート2

しよくじちゆう
食事^のマナーは、エチケットや おも 思いやりの たいせつ 大切な ぶん 部分だよ。
マナーが 良ければ、周りの 人^{たち}も、食事を いっそう 楽しめるからね。

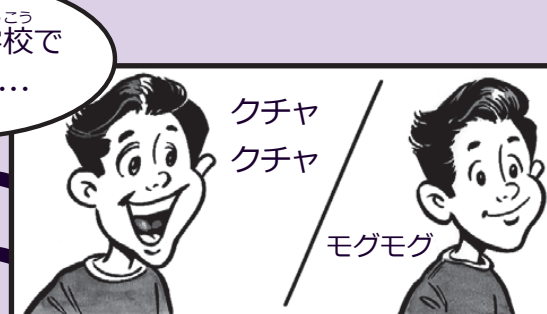
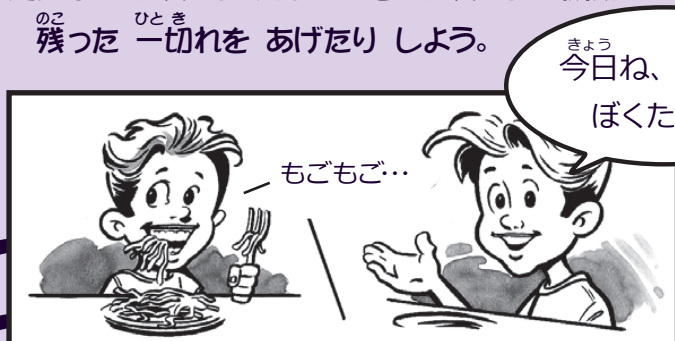
いい 例^を あげてみよう。



おいしそうな 物が あったら、ほかの 人に 最初に 選ばせてあげたり、大きいのを あげたり、最後に 残った 一切れを あげたり しよう。

「お願いします」や「ありがとう」と 言うのを 習慣に しよう。

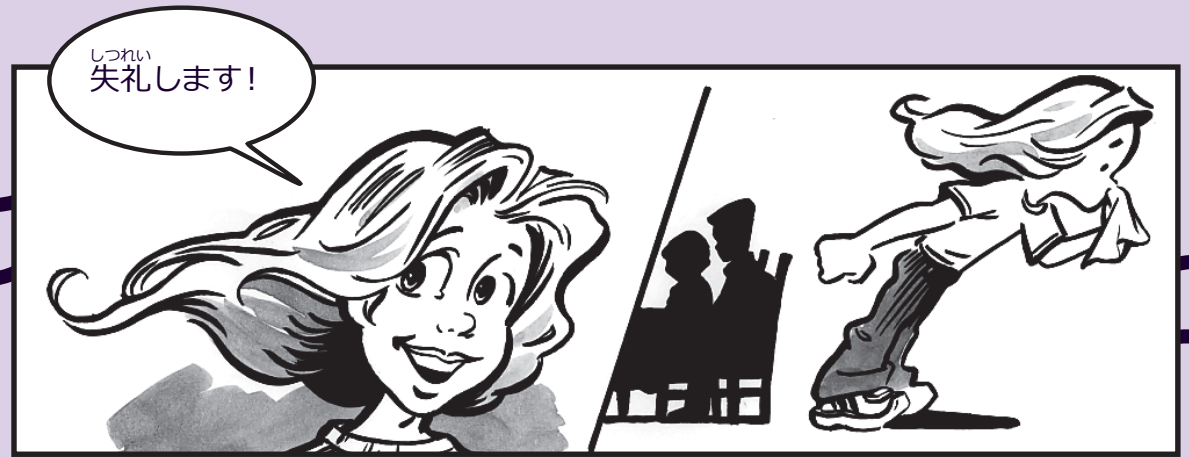
近い 人に 頼んで、取ってもらおう。



口に 食べ物^が 入ったままで 話さない。

口を 開けたまま かまない。

げっぷを しない。思わず 出てしまったら、 「すみません」と 言う。



くしゃみが せきが 出そうになったら、鼻と口を
 おおって、人の いない 方を 向く。その後は、
 「ちょっと 失礼します」と 言って、手を 洗いに 行く。

鼻を かむ 時は、席を 外して 人の いない 方を 向いて かむ。

ち 散らかさないで 食べる。
 うっかり 落としてしまったら、
 ペーパーナプキンか ティッシュを
 使って 拾う。



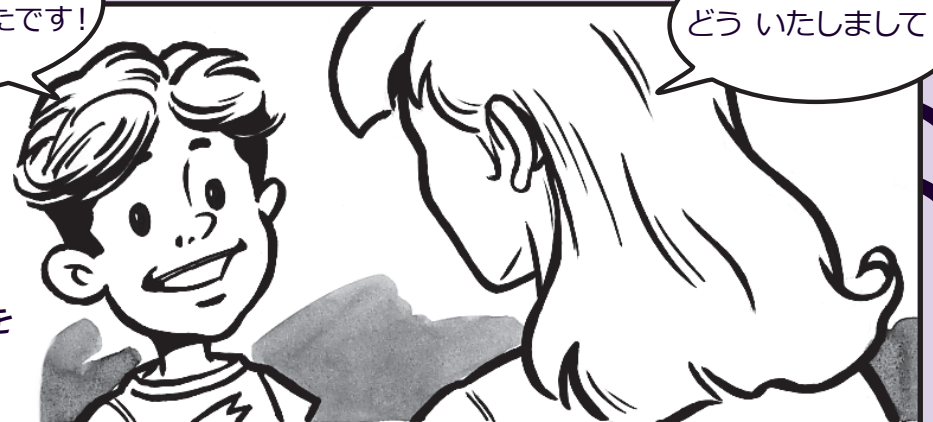
口の 中に 食べ物を
 いっぱい つめこまない。

ごちそうさまでした。
 とても おいしかったです!

食事が 終わって 席を はなれる 時は、一言 断ってから。



食事を
 ようい
 用意して
 くれた
 ひと
 人に 感謝を
 しめ
 示す。





ナプキンを
どうぞ。

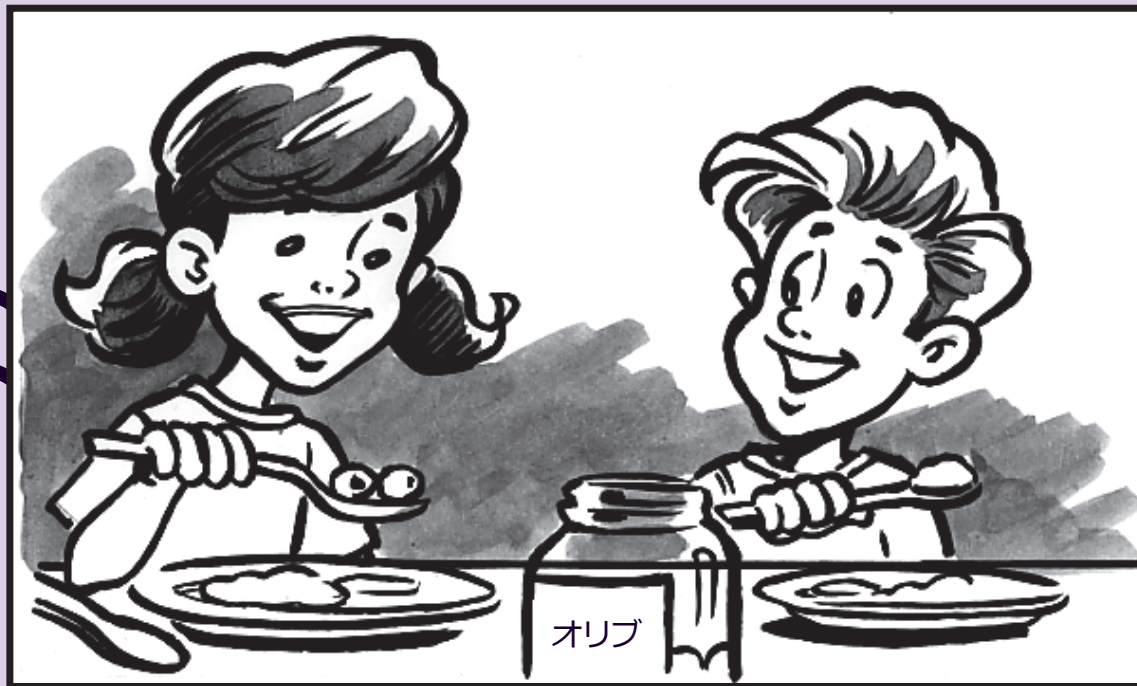
ありがとう！

しょくじちゅう やく た 食事中、役に 立てる ことは ないが、まわ りに き くば 気を 配る。



ふへん、^{はじ}初めて
^た食べる ^{やさい}野菜だわ。

^だ出された ^{しょくじ}食事が ^{じぶん}自分の ^{この}好みに ^あ合わないと思っ^{おも}ても、
^{すこ}少し ^た食べてみる。



^{くち}口をつけた スプーンや フォークを、
みんなが ^た食べ物 ^{もの}を取る ^{ようき}容器に つっこんだり しない。

よい マナーは、まわ りの ^{ひと}人たちに ^{たい}対する
^{おも}思いやりの ^{あらわ}表れだということを、
わすれないようにね。そうすると、
まわ りの ^{ひと}人たちも、もっと ^よ良い ^{きぶん}気分になるよ。

TFI出版物の編集 絵：フィリップ・ラ・ブルーム

デザイン：ステファン・ミラー

出版：マイ・ワンダー・スタジオ

Copyright © 2017年、ファミリーインターナショナル

“Etiquette Tips, Part 2”--Japanese

関連の読み物はこちら ⇒ 親切と礼儀